

交通安全部



今年度は、市内の高齢者の事故が自転車、歩行者とも多発しており、高齢者の一員として残念でなりません。

市老連各地区では、事故の撲滅を図るため交通安全教室を開いて会員の皆様方に講話を聞いてもらったり、映画などを鑑賞していただいています。事故は一向になくなりません。

交通安全部も各地区推進協議会、安全協会、蒲郡警察署等が行う交通安全運動、交通事故防止や高齢者の交通事故をなくそう教育の指導など、



交通事故をなくそう

部長 三田 武

いろいろな行事に参加・協力をしています。私たち交通安全部員が、平成十六年度に参加した主な行事としましては、七月に商工会議所前のマリノロードで春の高齢者交通事故防止キャンペーンとして、シートベルト、着用の徹底運動を行いました。

そして、九月には、秋の交通安全運動の一環として行われた「事故をなくそう自動車パレード」にも参加しました。

パレードは、天気にも恵まれ残暑厳しい中、市老連会長の高齢者交通安全宣言を合図に開始されました。

私たちの乗ったバスはエアコンも程よく効いて快適でしたが、オープンカーに乗られた会長は太陽に照りつけられ暑くて大変だろうなと思いました。

また、少し変わった催しとして、「交通安全高齢者自転車大会」がありました。

この大会は、自転車の安全操作を競うチーム競技です。

蒲郡では八月に各地区から三十名の方が参加され、市の体育館で選考会を行い上位四名の方が、県大会への代表に選ばれました。

県大会は、十一月に県体育館で四十六チーム・百三十八名が参加して開催されましたが、残念ながら蒲郡市はおるか東三河地区からはひとりも入賞者がでませんでした。私たち応援団や選手の人たちも時間がた

つぶりあったので、名古屋城や菊花の展示会を見物したり、おもしろ交通博の催物に参加して楽しい一日を過ごしました。新しい年を迎えましたが、会員のみな様におかれましては、くれぐれも交通事故には気をつけてくださいますようお願いいたします。



秋の交通安全パレード(9月23日)
吉見会長の交通安全宣言



交通安全高齢者自転車大会(11月23日)
愛知県体育館